

福徳技研が2・29億円で広島トップ

鹿島大橋塗替えなど大型工事受注

2019年度の全国自治体(市町村含む)の塗装替え工事の発注総額は約303億円(本紙独自集計)。このうち中国エリア5県では、広島県が発注総額・一社あたりの受注総額ともにトップとなった。

塗装動静2021

鳥取県は上位3社がいずれも0・3億円台。首位は郡家鹿野気高線渡一本横断歩道橋塗装を約0・36億円で受注した技工藤企業が約0・76億円で

2019年度 都道府県別塗装替え工事受注額 (単位:百万円)

エリア	企業	受注額
鳥取県	技工社	36
	小倉興産	35
	イスエー塗装工業	30
島根県	佐藤企業	76
	寺戸工業	44
	長岡塗装店	40
岡山県	西工務店	53
	大陽塗装工業	53
	黒崎塗装店	47
広島県	福徳技研	229
	日道メンテナンス	52
	三洋技建	33
山口県	梅田建設	24
	ツルサキ	21
	理化	20

注) 市町村案件含む。塗装替え工事以外の施工内容が含まれる案件は本紙独自に集計して発注額算出

トップ。2位は県企業局から八戸川第一発電所水管橋塗装修繕を受注した寺戸工業。長岡塗装店も2件受注で約0・40億円。

岡山県は児島湾地区新倉敷橋塗装を7工区にわたって発注し、そのうち1および3工区を受注した西工務店が約0・52億円で首位。2および4工区を受注した大陽塗装工業が僅差で2位。黒崎塗装店が約0・47億円で3位。

広島県は発注総額約4億円のうち半分以上を安芸灘2期地区鹿島大橋の塗装替え工事が占めた(約2・19億円)。受注首位は同案件含めて2件を落札した福徳技研で約2・29億円。2位は広島市発注の祇園大橋を受注した日道メンテナンスで約0・

51億円。山口県は上位の梅田建設、ツルサキ、理化がいずれも0・2億円台。全県合計の発注は1億円程度と少なかった。

—わが国唯一の橋の専門新聞—
橋梁新聞
 SINCE1973

発行所
橋梁新聞社
 郵便振替口座 00150 2 48179
 東京都台東区東上野6-16-9
 織田屋ビル6F B号室
 〒110-0015 電話03(5811)1781(代表)
 FAX03(5811)1782
www.kyoryoshimbun.co.jp

第1449号
 2021年 2月1日
 月曜日
 昭和51年5月19日第三種郵便物認可
 購読料/年間88,000円・半年46,000円(税別)
 発行日 1・11・21日
 発行兼編集人 澤田繁男
 編集長 根津寿子

※本紙掲載の橋梁名やIC、JCT名は仮称も含みます。